

北海道

実施予定：平成28年1月中旬～2月上旬頃(週末)

交流 体験 観光

東川町

地産地消

No.	1	企画名 (ツアータイトル)	水と写真の町「東川」の魅力体験ツアー			
		サブタイトル	大雪山の天然水と冬の農村の暮らしを探る旅			
食事条件	朝：1回 昼：1回 夕：1回	宿泊施設	東川町内 農家民宿			
最大人員	20名	最少人員	15名			
現地協力先	ひがしかわ子ども農村体験推進協議会					
お勧めの方	若年層～シニア層					
1	集合	札幌IC/旭川北IC	ウェルカムランチ	原生林の静寂や自然をゆったりと楽しむ(集合写真)		
	札幌市内	山麓駅食堂	アルペンフローラ	旭岳原生林スノーシュートレッキング		
	9:00	移3時間	12:00/13:00 (1時間)	移15分	13:15/14:45 (1時間半)	
	湧水汲み		チェックイン※各家庭の東川米の美味しい炊き方(おいしい水との付き合いかた)			
	旭岳源水		農家民泊 ・冬の農家生活体験)			
	移30分	15:15/15:25 (10分)	移35分	16:00		
2	出発	施設見学&体験(集合写真)		昼食(バイキング)		
	各農家	越冬野菜雪室貯蔵施設見学・・・(写真データ回収)		キトウシ高原ホテル		
	10:00	移30分	10:30/11:30	移20分	11:40/12:50	
	写真渡し・写真鑑賞(プロジェクター)		見学	買い物・出発	旭川北IC/札幌IC 到着	
	キトウシ高原ホテル		東川文化ギャラリー	ひがしかわ道の駅	札幌駅	
	13:00/13:40 (40分)	移15分	13:55/14:15 (20分)	移10分	14:25/14:50 (25分) 15:00出発 18:00頃	
備考	<持ち物>カメラ、積雪のため長ぐつ、防寒具、水筒またはペットボトル(湧水汲み) <荒天の場合>基本的に決行しますが、状況により原生林トレッキングがビジターセンター案内に変更します。					

～企画への思い～

・「写真の町ひがしかわ」の暮らしの源である「ひがしかわの水」をテーマに水源を訪ね、その水で育ったブランド米、その水で育った野菜、その水で作る食事、そして各農家のおいしい米の炊き方を学ぶ事により、テーマとしての「食」「農」「交流」を経て「水と人との関わり」に触れるツアーになっています。参加者には「カメラ持参」で2日間の様々な場面を撮ってもらい、2日目の「丸巳(矢沢農園)」の冷却剤に雪を利用した「雪氷貯蔵庫」の見学後「お気に入りの一枚」として回収したデータをプリントして集合写真と共にプレゼントします。皆の写真をプロジェクターで写しだし、鑑賞会の後「写真の町」の文化ギャラリーを見学し、道の駅で買い物後出発していただきます。

スノーシュー



東川産野菜カレー(イメージ)



「写真の町」で写真撮影



野菜雪室貯蔵施設(イメージ)



民宿での交流



秋田県

大館市

実施予定日：
2015年11月14日（土）～15日（日）

地産地消

交流

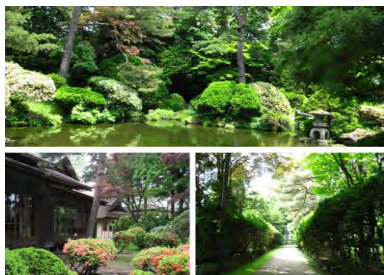
体験

観光

No.	2	企画名 (ツアータイトル)	いただきます。おおだて。		
		サブタイトル			
食事条件	朝：1回 昼：2回 夕：1回		宿泊施設	各農家民宿	
最大人員	40名		最少人員	20名	
現地協力先	大館市まるごと体験推進協議会				
お勧めの方	シニア層の女性およびその家族				
1	出発	秋田犬のお出迎え	歓迎セレモニー	「中山そば懐石」の昼食と館内見学	
	各地	大館駅前	御成座	鳥潟会館	<アップルロード経由>
		11:00	11:30/12:30	12:45/14/15	
		もぎとり体験とお土産付	夕食のきりたんぼ鍋に入ります	受入民宿との対面	
		りんご狩り	たんぼねぎ狩り	陽気な母さんの店	・・・(各民宿の車にて移動)
	14:45/15:30	15:40/16:10	16:15		
	宿泊				
	・・・各農家民宿(夕食はきりたんぼ作り/入浴は近隣温泉施設を利用します)				
2	起床	(比内地鶏の卵かけごはん)	各民宿集合・お買い物	天然秋田杉使用曲げわっぱ作り体験	
	各民宿	秋田弁ラジオ体操	朝食	陽気な母さんの店	大館樹海ドーム
		8:30/9:15		9:35/12:00	
		世界最大級の木材ドーム見学	りんごおこわ弁当	お酒や曲げわっぱなど購入できます	到着
	大館樹海ドーム	大館樹海ドーム	いとく大館ショッピングセンター	各地	
	12:00/12:30	12:30/13:30	13:40/14:40		
備考	<p><荒天の場合>「りんご狩り・たんぼねぎ収穫」→「かまぶくづくり(米の粉で作った口取り菓子の巻物)」 <その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日目大館駅前の道中より地元案内人がバスに乗車をして大館市をご説明致します。 ・鳥潟会館は江戸時代から続く旧家が増築・改築して現在まで至っている県指定有形文化財です。 ・たんぼねぎとは、鍋料理や焼き物など色々な料理によく合い、一般的な長ねぎよりも柔らかいあまり出回らないねぎです。 ・2日目の昼食の器は、作成した曲げわっぱを使用します。食事内容は地元のお母さん方が腕をふるいます。 ・農家民宿は1件につき4～5名の宿泊が基本となります。 				

～企画への思い～

- ・大館市は忠犬ハチ公の生まれ故郷です。今回は特別に本物の秋田犬がお出迎えをします。
- ・フィルム上映ができる東北でたった1軒だけ残る戸建ての名画座で歓迎セレモニーを行います。
- ・秋田弁ラジオ体操は秋田に来ないと聞けない希少価値があります。
- ・農家民宿のポイント ①本場大館きりたんぼ作り ②地元温泉の利用 ③秋田弁でのふれあい ④新鮮大館食材での朝ごはん(比内地鶏の卵かけごはん)
- ・高級曲げわっぱ作り体験は、分かり易くお作り頂けるようになっていきます。完成品はお持ち帰り頂けます。



鳥潟会館



曲げわっぱ(イメージ)



秋田犬



栃木県

大田原市

実施予定日：
2015年2月13日～2月14日

地産地消

交流

体験

観光

No.	3	企画名 (ツアータイトル)	農家に泊まって！学んで！大人の食育ツアー		
		サブタイトル	冬野菜・シシ鍋・地酒・・・大田原のうんまいもの満喫		
食事条件	朝：1回 昼：2回 夕：1回		宿泊施設	各農家民宿	
最大人員	40名		最少人員	30名	
現地協力先	株式会社 大田原ツーリズム				
お勧めの方	主にシニア層				
1	出発	首都高・外環道・東北道(矢板IC)		保存食作り(柚子巻き大根)/収穫体験(ニンジン、ゴボウ)	
	東京都内	きらり佐久山直売所			
	8:00	11:00/12:00			
	地元食材の昼食	参拝	温泉入浴	入村式/夕食/宿泊	
	カフェレストラン	大雄寺	五峰の湯	各農家民宿	
	12:30/13:30	13:45/14:15	14:30/15:30	16:00	
2	朝食	郷土料理作りなど/退村式		猟師さんから鳥獣被害についての話/シシ鍋の昼食	
	各民宿	各家庭で農村生活体験		大田原市内	
		11:00出発		11:30/13:00	
	買い物	見学・試飲(飲み比べ)		(矢板IC)東北道・外環道・首都高 到着	
	道の駅那須与一の郷	天鷹酒造		東京都内	
	13:30/14:00	14:30/15:30	18:30		
備考	・フォトゲーニングの実施(事前に決めておいた写真に近いものを撮影した方にプレゼント) ※対応は検討				

～企画への思い～

- ・大田原の農家に宿泊します。優しいお父さんとお母さんが迎えてくれます。
- ・無農薬栽培のニンジン、ゴボウを収穫します。収穫した野菜はその日の夜にも食べられます。
- ・農産物直売所「佐久山きらり」で大根の柚子巻き作り体験と新鮮野菜のお買物。
- ・猟師さんから猟の様子や鳥獣被害の現状などのお話を聴きます。
- ・2日間通じて生産者の話を聴き、食に対する知識と知恵を深められるツアーです。



群馬県

みなかみ町

実施予定日：
2016年1月下旬（平日or土日）

地産地消

交流

体験

観光

No.	4	企画名 (ツアータイトル)	雪のみなかみへ行こう！ かまくらで麦ぶた鍋&雪国ステイ2日間		
		サブタイトル	雪国の暮らしの知恵と匠の手しごと体験		
食事条件	朝：1回 昼：2回 夕：1回		宿泊施設	各農家民宿	
最大人員	40名		最少人員	15名	
現地協力先	みなかみ町体験旅行、たくみの里				
お勧めの方	ファミリー				
1	出発 町長からウエルカム甘酒とかまくらで食べる麦ぶた鍋の昼食				
	都内 〓〓〓 みなかみIC 〓〓〓 みなかみ町藤原地区着（かまくら体験と昼食）・・・				
	11:30/13:00				
	お持ち帰り可能 試食とお持ち帰り 除雪体験、郷土料理作り体験				
	りんごジャム作り 〓〓〓〓 雪下野菜の収穫会 〓〓〓〓 各民宿へ（藤原地区）				
13:15/14:30		14:40/15:40		16:00頃	
2	屋食そば打ち体験		選択制ものづくり体験		
	各民宿発 〓〓〓〓 たくみの里		・・・ たくみの里（お土産購入含む）〓〓〓〓		
	9:30		10:45/11:45		12:30/13:30
	到着				
	〓〓〓 月夜野IC 〓〓〓 都内				
備考	<p><荒天の場合> 「かまくらで食事ができない場合」→「民宿で行う」 「雪下野菜が収穫できない場合」→「事前準備をしてもらいお土産として渡す」</p> <p><その他> ・そばアレルギーの方は代替メニューをご用意致します。 ・すべり止めの長靴を持参して頂き、防寒防水対策を準備してきてください。 ・2日目の昼食は、地元産のそば粉を利用します。サイドメニューとしてかき揚げがつかます。</p>				

～企画への思い～

- ・かまくらの中で鍋を食べる経験は、なかなかできません。
- ・各宿では、除雪体験など雪国ならではの体験ができます。
- ・たくみの里ではそれぞれの匠が体験施設ごとにおられます。匠の技を習得してみたいかたがでしょうか。



かまくら(イメージ)



雪下野菜(イメージ)



石川県

能登町

実施予定日:

2016年2月6日(土) ~ 7日(日)

地産地消

交流

体験

観光

No.	5	企画名 (ツアータイトル)	奥能登「春蘭の里」じわもん(地場もの)づくり		
		サブタイトル	奥能登 「絶景(白米千枚田)」、食文化「かぶら寿司」、伝統工芸「輪島塗」など		
食事条件	朝: 1回 昼: 1回 夕: 1回		宿泊施設	春蘭の里 農家民宿群	
最大人員	25名		最少人員	10名	
現地協力先	春蘭の里実行委員会				
お勧めの方	シニア				
1	集合	ANA747		体験(ほうき作り) / 昼食(春蘭の里を食べつくす! プリのかぶら寿司)	
	羽田空港	===	航空機	===	のと里山空港
	8:55				10:30/13:30
	見学・新酒の試飲		由緒ある地元のお寺		入浴・宿泊
	=== 鶴野酒造 ===		=== 長龍寺 ===		=== 各民宿 === ※夕食は神仏神事料理 地酒と男性給仕でおもてなし
	14:00/14:50	15:15/16:00	輪島塗りの食器といろりを囲んで		
2	出発	お買物		冬の絶景・棚田見学	
	各民宿	===	能海山市場	===	白米千枚田
	9:00	9:30/10:15	10:45/11:30	12:30/13:30	
	見学		ANA750		到着
	=== 輪島市天領黒島角海家 ===		=== のと里山空港 ===		=== 航空機 === 羽田空港
	14:00/14:45	15:30/17:00	18:05		
能登町内ではバスに歴史おもしろガイドが乗車(予定)					
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち物: 積雪のため長ぐつ持参、防寒・防水対策をしてきてください ・お酒を飲めない方や弱い方への配慮はさせていただきます ・雨天でも予定プログラムを行います 				

~企画への思い~

- ・すべて地元の食材を使い、砂糖・化学調味料を一切使わないこだわりの料理でおもてなしをします。
 - ・手作りの箸、輪島塗、地酒(1人2合飲みきり)、囲炉裏での夕食、神事のしきたりによる男性による給仕など郷土ならではの雰囲気をお楽しみ頂けます。
 - ・春蘭の里を立ち上げた「名物おやじ」が地域の歴史や魅力をおもしろガイドとして語りつくします。
- ※金沢駅から乗車予定



春蘭の里 農家民宿イメージ



名物おやじ 多田喜一郎さん



ほうき作りイメージ



岐阜県

郡上市

実施日：2015年12月5日（土）～6日（日）又は
12月12日（土）～13日（日）

交流

体験

観光

地産地消

No.	6	企画名 (ツアータイトル)	水と暮らす町“郡上八幡”の城下町めぐりと ジビエ体験・絶品ジビエ料理の旅			
		サブタイトル				
食事条件	朝：1回 昼：1回 夕：1回		宿泊施設	自然食泊 愛里		
最大人員	40名		最少人員	15名		
現地協力先	郡上田舎の学校					
お勧めの方	若年層20代					
1	名神道・東海北陸道		女将さんこだわりの九マス弁当	地元の猟師さんのレクチャーによる		
	大阪市内	郡上八幡 I C	郡上市明宝 自然食泊「愛里」	ジビエ体験		
	8:00		11:30/12:30	13:00/15:00		
	愛里の女将さん指導によるこだわりの		明宝温泉	里の幸満載の郷土料理と山の恵みジビエ		
	自家製・無農薬大豆を使った豆腐づくり		民宿のお風呂で入浴	ご夕食		
	15:00/16:00		※入浴と夕食の時間は応相談			
2	地場産野菜・特産物のお買物		散策とおススメ穴場店での自由昼食			
	民宿	道の駅 明宝	郡上八幡城下町めぐり	郡上八幡 I C		
	9:30	9:40/10:20	10:50/13:00			
	東海北陸道・名神道					
	大阪市内					
	18:30					
備考	※民宿のお風呂のお湯は明宝温泉を使用					

～企画への思い～

- ①郡上の「鹿」は日本三大名産地の1つです。現在は鹿による獣害がある一方で、貴重な地元の食材として活用しています。このツアーでは、名峰の鹿を地元猟師さんのレクチャーで解体し、夕食にジビエ料理として頂きます。
- ②宿泊する「自然宿泊 愛里」は農林漁家民宿お母さん100選にも選ばれた民宿です。手作り料理と温泉入浴、また豆腐づくり体験等を通じてお母さんとの交流をお楽しみ頂きます。
- ③水とともに暮らす郡上八幡の城下町の豊かな姿を見て頂きます。(インストラクターのご案内あり)
また自由散策時は「お土産・食べ歩き満喫マップ」をお配りしますので、町内の観光施設や食事施設、そして特産品である「食品サンプル作り体験」をお楽しみ頂きます。



愛里の囲炉裏



郡上の街並み散策



愛里のお母さん



食品サンプル作り体験



京都府

綾部市

実施予定日：
2016年10月30日(金) ~ 31(土)

地産地消

体験

交流

No.	7	企画名 (ツアータイトル)	のんびり綾部味わいツアー		
		サブタイトル	ちょっと昔の手作り体験		
食事条件	朝：1回 昼：2回 夕：1回		宿泊施設	各農家民宿	
最大人員	25名		最少人員	20名	
現地協力先	綾部かんばやしの里体験推進協議会				
お勧めの方	グリーンツーリズムを考えている方(ツアー造成・受入地)				
1	入村式・和紙すき体験		昼食/トチの実加工体験		
	各地	黒谷和紙工芸の里	古屋公民館		
	10:30/11:40		12:00/13:30		
	受入民宿との対面式 お宿の送迎				
	たからの里	各農家民宿			
16:00/16:30		17:00頃			
2	お宿の送迎 各民宿より集合		視察/体験(黒豆収穫と草刈等のメンテナンス作業)/昼食		
	各民宿	たからの里	ともときファーム丹波		
	9:30		10:00/13:30		
	玉露体験/お買い物/離村式				
	あやべ特産館	各地			
14:00/15:00					
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・農家民宿は、6軒に分宿で考えております。(5人×1軒、4人×5軒) ・トチの実加工体験は、トチの実の皮むき、おかきを焼く作業です。 ・移動中に観光や地域資源も適宜視察をします。 				

～企画への思い～

- ・「“食”へのこだわり」→日常の食を見直したいが、行き過ぎた“こだわり”は現実的ではありません。
1日目昼食：おにぎり、野菜の炊き合わせ、汁物など
2日目昼食：地元野菜のピザやパン、蒸し野菜サラダ、具沢山スープなど
- ・「あやべ水源の里」→トチの実拾いや加工体験をボランティア活動にとどめない商品化への可能性を探ります。
- ・「ほんものを知る」→本来、食も生活品も手間がかかることを学びます。
- ・黒谷和紙は800年の伝統と歴史を持っています。



トチの実加工体験イメージ



農家民宿イメージ



和紙すき体験イメージ



ともときファーム丹波イメージ



広島県

北広島町

実施予定日：
2016年2月週末

地産地消

交流

体験

観光

No.	8	企画名 (ツアータイトル)	冬の味覚とアウトオブフィットネス			
		サブタイトル	雪原トレッキングとどぶろくポパイ鍋で美カラダづくり			
食事条件	朝：1回 昼：2回 夕：1回	宿泊施設	各農家民宿			
最大人員	40名	最少人員	20名			
現地協力先	北広島町農山村体験推進協議会、北広島観光プロモーション実行委員会					
お勧めの方	【30～60代】 体を動かす健康的な方（スポーツクラブ会員）					
1	出発	北広島町到着・昼食「石州鯖寿司・きたひろ焼き類」		かんじき作り		
	各地	〓〓〓	酔膳亭 みちづれ	〓〓〓	中祖会館	
			11:40/12:45		13:30/15:00	
		雪中キャベツ掘り	温泉入浴	神楽鑑賞	夕食「どぶろくポパイ鍋」等	
		〓〓〓 北広島町内 〓〓〓	芸北オークガーデン	〓〓〓 北広島町内 〓〓〓	各民宿	
	15:15/16:00	16:30/17:30	18:00/19:00	19:30		
2	香茸の朝食／出発	かんじき平原トレッキング		そば打ち体験とできあがったそばで昼食・お買い物		
	各民宿	〓〓〓	八幡高原	〓〓〓	豊平どんぐり村	
		8:00	8:30/10:30		11:00/13:00	
		お買い物				
		〓〓〓	道の駅 舞ロードIC千代田	〓〓〓	各地	
		13:30/14:15				
備考	<p><荒天の場合> 「雪中キャベツ掘り」→「いちご狩り」 「かんじきトレッキング」→「もちつき」</p> <p><持ち物> 長靴または登山靴を各自持参・防寒・防水対策を各自お願いします</p> <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車内でゆるキャラキャンディープレゼント ・お土産として戦国武将「吉川元春」タオルをプレゼント ・2日間の記録動画をバスの中で流します。（不可の場合もあり） ・かんじきトレッキングには最低2名のガイドがつきます。2時間程度の平原トレッキング。 					

～企画への思い～

- ・西日本一の豪雪地帯で雪と自然を満喫できます。
- ・神楽鑑賞で伝統文化を楽しむことができます。
- ・町のブランド豚『芸北高原豚』を使用したどぶろく鍋の夕食。
- ・ご当地グルメ『きたひろ焼麺（米粉の麺）』と幻のキノコ『香茸（こうたけ）』をご賞味ください！
- ・雪見の露天風呂で美肌になり、手作りかんじき体験と名人直伝のそば打ち体験を楽しめます



かんじき作り
イメージ



かんじきトレッキング



農家民宿のお父さんお母さん



どぶろくポパイ
鍋イメージ



そば打ちイメージ



さば寿司イメージ



宮崎県

小林市

実施予定日：

2015年12月12日(土)～13日(日)

交流

体験

観光

地産地消

No.	9	企画名 (ツアータイトル)	北きりしま冬の田舎物語			
		サブタイトル	集落の伝統祭り「祓川夜神楽」見学！地元グルメ満喫と交流の旅			
食事条件	朝：1回 昼：2回 夕：1回		宿泊施設	各農家民宿		
最大人員	20名		最少人員	20名		
現地協力先	北きりしま田舎物語推進協議会事務局					
お勧めの方	大人（ご夫婦・女性・カップル）、ご家族					
1	出発	世界各地の淡水魚130種1500匹飼育 小林市の新ご当地グルメ「小林チョウザメにぎり膳」の昼食				
	福岡市内	＝出＝ 出の山淡水魚水族館	・・(徒歩)・・	出の山いこいの家	＝入＝	
	8:00	11:00/12:20		12:30/13:30		
	30分食べ放題		名物！バラ湯で入浴	受入民宿と対面	1キロ程度受入家庭と歩きます	
	いちご狩り（いちごの丘）		道の駅 ゆ～ぼるのじり	・・入村式	イルミネーション見学	
	14:00/14:30		15:00/16:20		16:30 17:30点灯	
	休憩		受入農家さんと一緒に見学		軽食あり	
＝(受入家庭の車)＝ 民宿到着		・・祓川夜神楽（地域のお宅でそばのふるまい→神楽見学）・・ 民宿着				
18:00頃		19:30頃集合（2件のお宅に分かれてそば）				
2	受入民宿とのお別れと直売所での買い物		工場見学ガイド付	大型バスは明石酒造に留置き	焼酎の神様へお参り	
	杜の穂倉（退村式/お買い物）		＝出＝ 明石酒造	＝(マイクロバス移動)＝ 金松法然		
	8:45/9:30		10:10/11:10		11:20/11:50	
	バイキングの昼食とお買い物			到着		
	＝出＝ 道の駅 えびの		＝入＝ えびのIC	＝出＝ 福岡市内		
12:15/14:00		14:05		17:00頃		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・農家民宿は、高原地区（5軒）の農家さんが温かく受け入れを致します。（むらうちさん家・霧島展望の宿・ポニーの宿・かもちゃんハウス・ねむの花咲く宿）／1軒につき4名の受入が基本です。（2名様の場合には、もう1組同じ宿になります）／1名参加は男女別相部屋対応 ・夜の神楽見学は冷えるので防寒対策が必要です。祓川夜神楽は夜の19時頃から翌朝まで続く祭りです。民宿単位で見学をします。見学後はその地域の民家でそばの振る舞いがありますので夕食はほどほどに・・・ ・「道の駅えびの」でレストラン対応シールの宮崎牛をご購入（1500円以上）頂きますとバイキング料金が500円引きとなります。 					

～企画への思い～

- ①高原地区 自然の恵みに感謝と1年でこの日ではしか体験できない夜神楽見学（祓川神楽）
- ②小林地区 チョウザメ握り膳、旬のいちご狩りをお楽しみ頂きます
- ③えびの地区 地元の酒造見学と、焼酎を供えて一つだけ願をかけることで有名な金松法然参り



農家民宿イメージ



宮崎牛イメージ



夜神楽イメージ



地元の農家さんイメージ



チョウザメ料理イメージ



沖縄県

東村（ひがしそん）

実施予定日：
2016年1月中旬～2月上旬

地産地消

交流

体験

観光

No.	10	企画名 (ツアータイトル)	沖縄パイナップル畑でゆいま～る		
		サブタイトル	～東村の青い空と赤い土で感じる甘い風～		
食事条件	朝：1回 昼：2回 夕：1回		宿泊施設	東村各農家民宿	
最大人員	40名		最少人員	15名	
現地協力先	NPO法人 東村観光推進協議会				
お勧めの方	壮年層～シニア層のファミリー				
1	出発	朝食：沖縄スペシャル定食		対面後は受入民宿の車にて移動	
	那覇市内	＝	東村平良地区/サンライズひがし内東ぬ浜	・・・	受入民宿との対面式
	9:30		11:30/13:00		13:00
	体験活動（成熟パインは後日お届けします）・環境保全活動	宿泊			
	＝	パインの植付とグリーンベルト植栽	＝	各民宿へ	※夕食は沖縄料理体験
	14:00/17:00		17:30		
2	出発	ものづくり体験		地域のお母さんが作るお弁当	
	各民宿	＝	漆喰シーサー作り体験	＝	福地川海浜公園（雨天時：つつじエコパーク）
	9:00/12:00		12:00/13:00		
	離村式・東村特産品加工直売所にてお買い物				
	＝	サンライズひがし	＝	那覇市	
	13:00/13:30		15:30		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・1日目の昼食内容は、沖縄そば小・ジュシー・モズク天ぷら・海ぶどう・ゴーヤちゃんぷるー・ジーマーミー豆腐・パインジュースとなります。 ・2日目の体験は、釣り体験、パインジャム作り体験に変更可能です。 ・1日目対面式～2日目離村式間の移動手段は、各民宿の車となります。 <p><荒天の場合> 「パインの植付」 → 「いちごジャム作り」</p>				

～企画への思い～

- ・東村はパイナップルの生産量が日本一の地域です。そこで特産品のパイナップルの植付け体験を行います。パイナップルが成熟されるまでには植付けから2年かかるため、翌年に成熟した植栽したものは別のパイナップルをお送り致します。
- ・グリーンベルト植栽によって、海に流れ出る赤土を食い止める環境保全活動を行います。上質なパイナップルを作成するために必要な赤土とサンゴ礁には天敵の赤土を防ぐという双方にとってメリットが生じる活動です



昼食場所「東ぬ浜」



パイナップル植栽



グリーンベルト(ベチパー)植栽



東村慶佐次川



漆喰シーサー作り体験



(7) プランの確認事項

ツアー実施に向けて生じた主な確認内容および特記事項を以下に整理した。

1) 北海道東川町：水と写真の町「東川」の魅力体験ツアー

- ・移住定住であったツアーコンセプトを「体験」と「交流」をメインにして気軽に参加できる内容にして、最終的に移住定住に結び付ける方向に変更。
- ・食に関するプログラムの追加（越冬野菜雪室貯蔵施設見学）
- ・食事内容の確認

2) 秋田県大館市：いただきます。おおだて。

- ・各プログラムの実施場所の明確化
- ・写真の入手（曲げわっぱ、秋田犬）

3) 栃木県大田原市：農家に泊まって！学んで！大人の食育ツアー

- ・農村生活体験のプログラム内容
⇒教育旅行では内容未定でも案内できるが、大人向けの場合は予め内容を告知できることが望ましい。
- ・収穫体験の農産物内容
- ・写真の入手（農家民宿の外観イメージ、農家さんのイメージ、しし鍋）

4) 群馬県みなかみ町：雪のみなかみへ行こう！かまくらで麦ぶた鍋&雪国ステイ2日間

- ・積雪が少なく「かまくら作り体験」の実施が危ぶまれた。※直前のドカ雪で実施できた
- ・上記理由により雪下野菜の実施場所選定に時間がかかった。

5) 石川県能登町：「春蘭の里」じわもん(地場もの) づくし

- ・集合場所の選定（金沢駅集合解散または羽田空港集合解散）※羽田空港集合で実施
⇒どこに居住している方をターゲットにしてどのようなプロモーションを行うのかを検討した。
- ・大根掘り体験を酒蔵での新酒試飲に変更（持ち帰るのが大変なため）
⇒訪問者は遠距離を移動する宿泊ツアーでは重いものの持ち帰りはできるだけ避けた方が良い。
- ・2日目を能登半島の観光周遊に変更
- ・写真の入手（ほうき作り体験、農家民宿）

6) 岐阜県郡上市：水と暮らす町“郡上八幡”の城下町めぐりとジビエ体験・絶品ジビエ料理の旅

- ・郡上八幡見所通行手形のサービス内容
- ・写真の入手（農家民宿、ジビエ体験、街並み散策、食品サンプル作り体験）

7) 京都府綾部市：のんびり綾部味わいツアー

- ・ともしきファームでの視察内容
- ・写真の入手（トチの実加工、和紙すき体験、農家民宿）

8) 広島県北広島町：冬の味覚とアウトオブフィットネス

- ・ 集合場所の選定（大阪市内集合解散または広島市内集合解散）※広島市内集合で実施
⇒当初予定していた大阪市内のスポーツクラブへの提案が難航し、最終的に広島県内での一般募集になった。それに伴いツアー名を「芸北！地産地消と田舎体験を満喫！」に変更した。
- ・ 実施日の選定（繁忙期との兼ね合い）
⇒繁忙期での実施には農家民宿への配慮が必要であった。
- ・ 神楽鑑賞の採用見合わせ（夜間での実施によるスケジューリングの難しさおよび鑑賞費用）
- ・ かんじきトレッキングの歩行距離と勾配
- ・ 写真の入手（雪中キャベツ掘り、どぶろくポパイ鍋、かんじき作り）

9) 宮崎県小林市：北きりしま冬の田舎物語

- ・ 現地到着後に3コースに分割されていたのを1コースに集約（ツアーの告知・案内を考慮）
- ・ 神楽の情報（開始時間、見学時間、ふるまいそばの提供方法等）
- ・ 当初は宮崎牛の料理であったが料金が高く別メニューに変更
⇒最終的な旅行代金と市場価格および想定する訪問者のターゲットを考慮。

10) 沖縄県東村：沖縄パイナップル畑でゆいま～る

- ・ パインの後日発送の条件（参加者負担か体験料金に含むか）※体験料金に含んで実施
- ・ 写真の入手（体験、料理、農家民宿）および地域内の移動手段

11) 共通

- ・ 農家民宿の情報（施設全体の外観・内装、食事内容、体験内容、アメニティ、ホスピタリティ等）
- ・ 各施設の場所およびアクセス方法
- ・ 料理の内容（特に地元の食材や郷土料理等のPRポイント）
- ・ 体験の内容（特徴、所要時間、難易度、持ち帰りできる場合その内容）
- ・ 各プログラムの料金
- ・ 各プログラムおよび農家民宿の写真
- ・ 現地インストラクターやコーディネーターの有無とミーティングポイント、案内内容

12) まとめ

不特定多数の募集型ツアーであっても、貸切の受注型ツアーであっても、プロモーションの際に地域の具体的な情報は必要不可欠となる。特に農家民宿は個人宅であるので外観から内装、サービス内容まで千差万別であるため、地域からの事前情報の提供は重みを持つ。また複数の宿を利用する場合は、参加者同士で極端な差がつかないように最大限配慮が必要となる。（食事内容や飲み物の提供方法、お土産のお渡し等）

また共通して各プログラムや農家民宿の写真の入手に時間や手間がかかるケースが多かった。写真は告知の際に重要なツールであり、特に見栄えの良い写真をストックとして揃えておくことが望まれる。その意味で参加者に撮影の許可を受けて実施するモニターツアーは撮影の絶好の機会となる。

2. 農林漁家民宿開業・運営の手引き活用／ツアー検証セミナー

(1) 趣旨・目的

第2章で述べた「農林漁家民宿開業・運営の手引き」の活用方法や、第4章で述べるツアーの検証結果を発表することを目的に開催した。

手引きの活用方法に関しては、手引き作成委員会の座長であった中村貴子講師（京都府立大学生命環境科学研究科）より、また農林漁家民宿経営者の実態調査、都市生活者への意識調査について、坊安恵研究員（京都府立大学生命環境科学研究科）より発表した。

ツアー検証に関しては、秋田県の大館市まるごと体験推進協議会、群馬県のみなかみ町体験旅行、宮崎県の北きりしま田舎物語推進協議会よりツアーの様子を、また手引き作成員会の事務局よりツアーの総括を発表した。

セミナーの参加対象者は地域関係者（農家民宿経営者・開業希望者を含む）、観光関係者、行政関係者等とし、東京にて1回開催した。なお手引き作成の際に調査地域として選定した9地域からの参加は任意とし、それ以外の参加者は一般募集により募った。

(2) 実施概要

①開催日時 平成27年3月10日（木）13時～16時30分

②参加者数 29団体／40名

地域協議会14名、行政11名、地域組織2名、個人2名、その他（大学関係者含む）11名

(3) セミナーの内容

1) 報告

①農林漁家民宿開業・経営の手引き紹介

発表者：中村 貴子（京都府立大学生命環境科学研究科 講師）

②農家民宿の宿泊者と経営者に関する調査結果

発表者：坊 安恵（京都府立大学生命環境科学研究科 共同研究員）

2) モニターツアー実施報告・総括

①大館市まるごと体験推進協議会

発表者：石垣 一子（会長）、高橋えり子

②みなかみ町体験旅行

発表者：北山 郁人（常務理事）

③北きりしま田舎物語推進協議会

発表者：富満 哲夫（会長）、松窪 ミツエ（副会長）

④株式会社農協観光

発表者：前場 大樹（旅行事業部グリーンツーリズム事業課）

※研修会で使用した資料は別添資料②として収録。

(4) セミナーの結果

手引きに関しては、規制緩和やインバウンド等、最新の情報を掲載している点、開業までの過程が分かりやすい点、運営のことまで触れている点等について評価を頂いた。実際に行政・協議会担当者より改訂版の作成や地域・行政・農家等への説明に活用したいとの声があり、地域の需要に応えられそうな感触が得られた。

宿泊者と経営者の調査に関しては、特に経営者側のデータを明確に出せたことが、とりわけ行政・協議会担当者にとって有益であったという感想が得られた。

モニターツアーの実施報告に関しては、地域の実践者の生の声が聴けたことを評価する声を多く頂いた。また総括においては、訪問者ニーズの分析や販売チャネル・プロモーションについて参考になった意見を頂いた。

全体的な傾向として概ね評価を頂けたが、今後の規制緩和情報のさらなる掲載の必要性、インバウンド情報へのさらなる関心の高さ、価格設定や集客方法への懸念等の意見も頂いており、引き続き留意する必要がある。参加者からのアンケートより主な感想を以下に紹介する。

1) 農林漁家民宿開業・運営の手引き紹介

- ・当県でも開業の手引きをH18に作成していますが**改訂版を作成しようと思っております**。外国人旅行者の受入など**参考になることが多々あり大変勉強になりました**。
- ・**行政担当者への説明資料としても活用できる**分かりやすい資料だと思いました。
- ・分かりやすい素晴らしい手引きになっていると思います。**地域に活用したい**と思いました。
- ・**最新の情報**が盛り込まれており、今後積極的に活用していきたいと思います。
- ・**実際の開業までのフロー**が分かり良かった。
- ・詳細なマニュアルで大変参考になりました。一般的な「民泊」についても国の方針など明確になりましたら情報がこのような形でまとまると**大変ありがたいです**。
- ・現在、市ではG Tの普及展開に向けて農家さんに**個別のアプローチ**をかけようと考えている。渡り舟のタイミングで素晴らしい資料を頂くことができた。
- ・非常にまとまっていて参考になります。特に**各種法制度の規制緩和や基準等のまとめや外国人対応**など参考にしたいと思います。
- ・開業に関することについては、これまでも手引きやマニュアルを目にすることがあったが、**運営のことまでレクチャーしてあるものは少なかった**のではないかと思う。当県においても開業軒数はある程度増えてきたが、その後の経営が課題となってきたため、行政としても研修等の支援が必要だと感じているところです。
- ・時間的に長いように感じましたが**全て参考になる内容でした**。インバウンドについてももう少し詳しくても**良かった**です。
- ・**外国人受入の声**をもっと詳しく聞きたかった。
- ・今後も手引きを改良していくことで**開業する方が増えてくる**と思います。
- ・私は民宿業を取得していますが、各市町村の担当者の方が県に働きかけてもらったら早く取得できると思います。
- ・これから規制緩和にかかわる大きな改正があるので**全国的に情報共有できる体制**をつくっていかないと感じました。
- ・規制緩和や開業までの手続きは**各県でかなり異なる**ようです。その辺りを強調してほしい。

2) 農家民宿の宿泊者と経営者に関する調査結果

- ・数値的にまとめられた中での考察を示していただき、**今後の支援に利用**させて頂きたい。
- ・農家民宿宿泊希望者、開設希望者それぞれから相談を受ける立場にあり、調査結果は大変興味深く参考になった。
- ・**経営者の声を聞く機会が限られている**ので非常に興味深く拝見しました。
- ・何となく感じていることがデータになると**説得力があり参考**になりました。
- ・宿泊者と経営者双方の意識と傾向からそれぞれに対するアプローチの在り方を理解できた。
- ・今までぼんやりとは感じてはいたことでも、はっきりと調査結果としてデータが示されたため、**今後の業務の参考として活用**したい。
- ・アレルギー対策のアンケートも欲しいです。(特に教育旅行の場合)
- ・読み上げだけでないコメントが聞きたかったと思いました。

3) モニターツアー実施報告 (各地域)

- ・どのツアーも**地域色**が活かされており工夫されていると思いました。
- ・実際に**受入れを行っている方(他県)**の声を聞ける**機会は大変少ない**ので地域の特色を活かして工夫した取組みをされている話が聞けて大変良かったです。
- ・**実践者の発表はリアル感があり勉強**になりました。
- ・実際に取組まれての**感想、子供の受入との違い**など、生の声が聞けて良かったです。
- ・各団体とも地域性を活かした素晴らしい企画であったと思います。
- ・**全国レベルの素材**を組み合わせ、これでもかという位のおもてなしを提供している素晴らしいツアーばかりでした。
- ・それぞれの地域の**資源や魅力**がたくさん盛り込まれていて参考にしたい。
- ・それぞれの取組みをご紹介頂いて、皆さんの熱意も感じられて非常に良かった。自分も参加してみたいと感じた。
- ・どの地域も非常に工夫していて素晴らしい。「地元ならでは」の演出は地元の人にとって意外と難しいと思う。
- ・中野区とみなかみ町のように**官の協力**が全国で展開してほしい。
- ・モニターツアー等続けることで磨き上がっていくものと思うが、これから**取組みを始める地域へのアドバイス**も聞きたかった。
- ・みなさん楽しそうでいらっしまったのが印象的でした。**集客や価格設定**がやはり難しいのかなと感じました。
- ・各協議会の皆さまの心のこもったおもてなしの様子が伺え、大変参考になりました。気になるのは**果たして採算がとれたのか心配**です。**広報・集客に課題**があると感じました。
- ・前のスライドが明るくて見づらかった。

4) モニターツアー実施報告（農協観光）

- ・とても参考になる。ツアー告知の難しさは誰でも感じるどころ。いかに対象を絞り込むか。地域のメニューだけでなく地域でどういった人を受け入れたいか等、地域でじっくり考えなくてはならないと思いました。
- ・日帰りと宿泊客に分けて比較して頂いたのが、今まで自分にそのような視点が無かったため、なるほど！という感じだった。告知に関する事など非常に勉強になりました。
- ・日帰り・宿泊のニーズの違いを考えてプログラムを組みたい。
- ・非常にまとまった貴重な調査結果をありがとうございます。GTのみならず着地型観光商品づくりの参考になります。
- ・当県でも農家民宿モニターツアーの実施を考えているので今回の報告を参考に募集方法やツアー内容等を検討したいと思います。大変参考になりました。
- ・今後の参考になりました。明るい未来を感じます。貴重な報告だったと思います。
- ・「価格」についてのお話、「販売」のお話など具体的で参考になりました。
- ・実務的な分析があり今後のプランづくりに利用していきたい。
- ・農家民宿の厳しい一面、モニターツアーにも関わらず高い料金というのにショックを受けた。ハードルが高いのを実感した。普及するには儲けだけでなくやりがい進めないと難しいと思った
- ・1の調査結果とリミックスして下さると良かったように思います。
- ・再訪ニーズ分析があいまい。リピーターとなる人は本当にいるか。
- ・ツアー金額について「高い」と感じている参加者は普段どんなツアーに参加しているのか。
- ・課題も多いと思いますが地域への社会的効果は高かったように感じました。
傾向は大体分かりましたが、モニターツアー（安物買い客）的などころもあったのでは

5) その他

- ・実際に生の実施報告を聞かせて頂き、色々と苦労はあると思いますが、大変魅力的なものに感じました。（この分野が）発展すれば日本が元気になると思います。
- ・内容が充実しており良い研修セミナーでした。ありがとうございました。
- ・最終的には支払った金額と満足度のバランス。
- ・補助金があれば別だが、残念ながら利益が出ない事業は続かない。
- ・今回10地域のモニターツアー実施とのことですが、3地域しか出席されないのが大変残念でした。

(5) セミナー当日の様子



農家民宿活用し
活性化と所得増

東京でセミナー

農林漁家民宿を活用したグリーン・ツーリズムの在り方を考えようと、(株)農協観光と全国農協観光協会は10日、最終となるセミナーを東京都千代田区のNツアービルで開いた。参加者は農家民宿の取り組みがやりの創出や地域活性化、農家所得向上に効果があることに期待を寄せた。

農水省の都市農村共生・対流総合対策交付金を活用して企画。民宿を生かした地域活性化に取り組む地域協議会や行政担当者ら35人が参加した。参加者は、大学の研究者から、今年度実施した民宿経営者や宿泊者を対象にした調査結果や、民宿の開業・運営に向けた手引に関する説明を聞いた。

日本農業新聞(平成 28 年 3 月 11 日掲載)

◆農家民宿の開業希望者、軒数増やしたい地域向け手引書でセミナー―農観等◆
(株)農協観光と(一社)全国農協観光協会は10日、都市農村交流で農山漁村の受入拡大に期待される農家民宿(農家民宿)について、近く発行する「開業・運営の手引き」の活用と、大人のグリーンツーリズムをテーマに実施した一泊二日のモニターツアーを検証するセミナーを東京・秋葉原のNツアービルで開催した。農水省の「観光と連携したグリーンツーリズムの推進事業」の一環で開いたもので、関係する行政・地域協議会の担当者、農家民宿経営者ら四〇名が参加した。

開会挨拶した農水省都市農村交流課の岡村卓弥専門官は、「広がりをもせる都市農村交流や急増する訪日外国人旅行者を農山漁村地域で受入れるため、農林漁家体験民宿を増やす必要がある。手引きは開業への必要な基本的情報や心構え、規制の変化と対応などを包括的に取り上げたので、民宿経営を通じて農家の所得向上や地域の活性化のために活用してほしい」と述べた。



農家民宿開業・運営の開業の手引きは、開業に向けた準備、開業手続き、宿泊者との関わり方、安全管理、関係者との連携、外国人旅行者の受入れの六章と、チェックシート、申請書類の資料頁で構成され、各章の内容を分かりやすく概観できる漫画も掲載している。手引きの活用について説明した京都府立大学講師の中村貴子氏(写真)は、「小中学生を受け入れる農家民宿は増えてきたが、大人の受入れには許可が必要で、その手続きの包括的なマニュアルがなかった。開業したい人、開業をサポートする人はもちろん、既に経営している方が外国人を受入れるなど新しい取り組みをする時の研修にも使って欲しい」と話した。

農家民宿に宿泊するモニターツアーの検証では、全国で一〇本実施したツアーの中から秋田県大館市、群馬県みなかみ町、宮城県北きりしま地域の受入団体が、ツアーの企画や当日の模様、参加者から寄せられた感想を報告。総括した農協観光グリーンツーリズム事業課の前場大樹氏は、「日帰りとは違って民宿ツアーでは郷土料理や地域の人との交流・ふれあいを目的に参加する人が多く、告知は不特定多数を対象にするよりも団体・会員組織のチャネルの効果が高い」「農山漁村を体験した子どもたちが増えるので、大人になって再訪してもらおう仕掛けが大切になる」とコメントし、農協観光の立松雅敏副部長は開会挨拶で、「開業に必要な手続きも多いが、何でも分かる手引きを作ったので、お客さんへのおもてなしと思えば、何となくの気持ちがあれば、ハードルは高くなりなく開業できると思う」と農家民宿への取り組みを呼びかけた。

第4章 ツアーの検証

1. 実施概要

第3章のセミナーで作成されたプランを、農家民宿に滞在する1泊2日のツアーとして実際に販売し、結果について検証を行った。

ツアーは実施地域から1泊2日圏内の都市圏を発地として、募集型企画（一般募集）および受注型企画（団体による貸切）の2形態で実施した。また複数の旅行会社の販売チャネルを活用する試みも行った。ツアーの参加対象は、ターゲットのセグメント化とその比較を意識し、「シニア層（60代以上）」「壮年層（30～50代）」「若年層（10～20代）」の各世代層を意識して募集した。またグリーン・ツーリズムの「未経験者」と「経験者」を区別し、その比較も試みた。

アンケートの内容は「参加するまでの動機」「ツアーの感想」「今後の意向」の時間軸も意識して聞き取り、参加に際しての心理的・物理的な動機を調査した。

また項目によって、平成26年度本事業※（以下、平成26年度事業）との比較も試みている。

※平成26年度 都市農村共生・対流総合対策 観光と連携したグリーン・ツーリズムの推進、日帰りツアーを32本実施

実施したツアーの一覧

No	地域名	ツアー名	旅行形態	主な参加世代	参加人数	旅行代金(大人)	主な販売チャネル
1	北海道 上川郡 東川町	水と写真の町「東川」の魅力体験ツアー	受注型	壮年層	9	17,800円	企業営業
2	秋田県 大館市	いただきます。おおだて。	募集型	シニア層	16	19,800円	地元リビング誌
3	栃木県 大田原市	農家に泊まって！学んで！ 大人の食育ツアー	募集型	シニア層	10	18,800円	会員組織へのDM
4	群馬県 利根郡 みなかみ町	雪のみなかみへ行こう！ かまくらで食べた鍋&雪国ステイ2日間	募集型	シニア層 親子層	38	11,000円	連携都市における区報 (東京都中野区)
5	石川県 鳳珠郡 能登町	奥能登「春蘭の里」じわもん(地場もの) づくし	募集型	シニア層	10	39,800円	会員組織へのDM
6	岐阜県 郡上市	水と暮らす町“郡上八幡”の城下町めぐり とジビエ体験・絶品ジビエ料理の旅	受注型	若年層	11	15,500円	団体営業 (サークル組織)
7	京都府 綾部市	のんびり綾部味わいツアー	受注型	若年層	23	22,750円	学校営業 (専門学校)
8	広島県 山県郡 北広島町	芸北！地産地消と田舎生活を満喫！	募集型	壮年層 シニア層	10	16,000円	企業営業 地元新聞
9	宮崎県 小林市	北きりしま冬の田舎物語	募集型	シニア層	11	17,500円	地元リビング誌
10	沖縄県 国頭郡 東村	沖縄パイナップル畑でゆいま～る	募集型	シニア層	12	18,800円	会員組織へのDM
参加者合計					150		

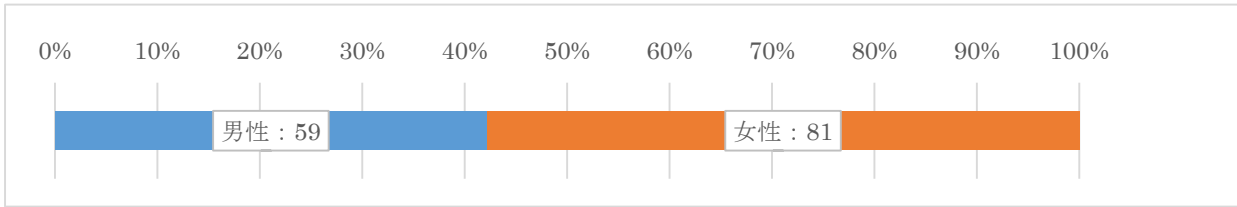
※実施した各ツアーのレポートは別添資料③として収録。

※実施した各ツアーのアンケートは別添資料④として収録。

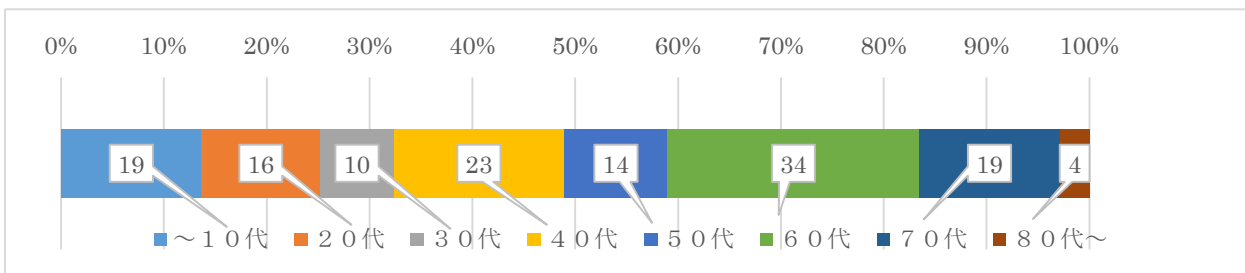
2. アンケートの結果と検証

(1) 参加者の属性

1) 性別 (N=140) 【回答数・割合】



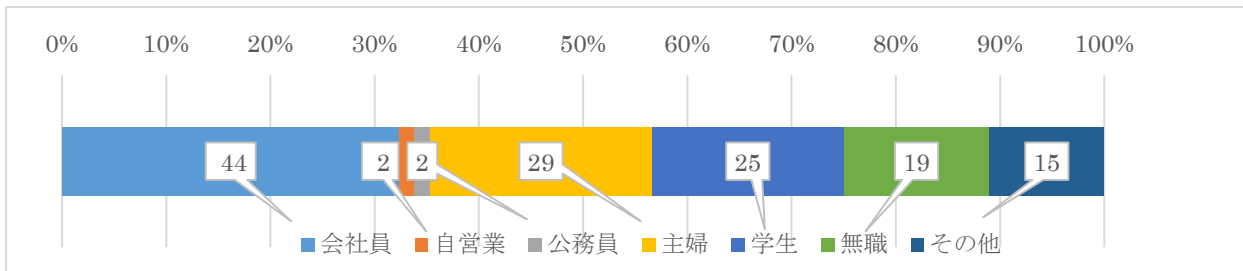
2) 年代 (N=139) 【回答数・割合】



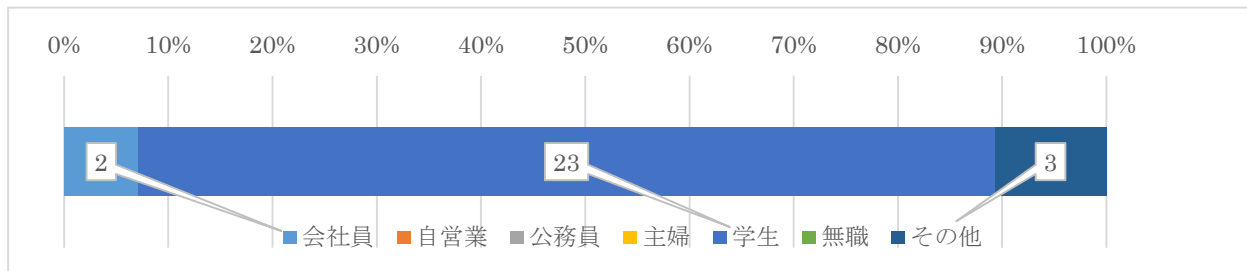
⇒全世代からバランス良くご参加頂いた。ややシニア層が多い結果となった。

3) 職業 【回答数・割合】

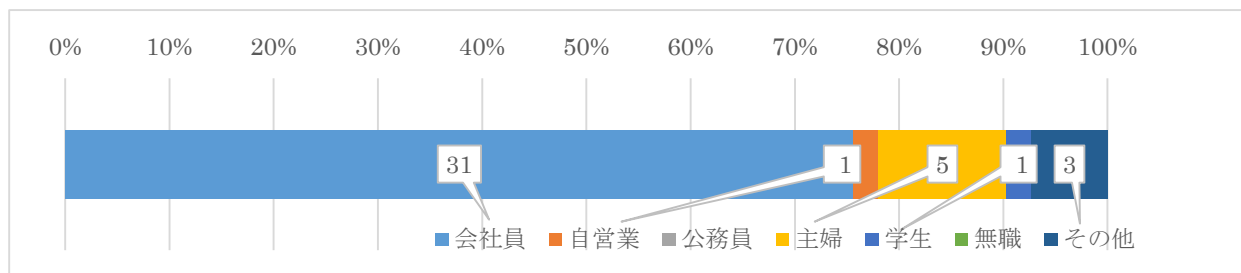
①全体 (N=136)



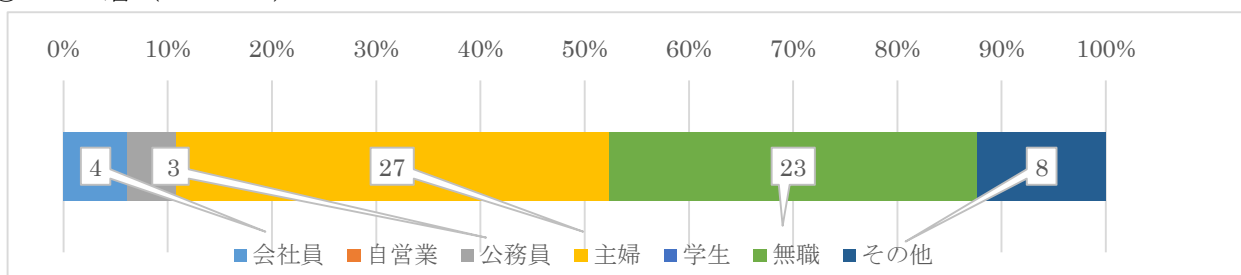
②若年層 (N=28)



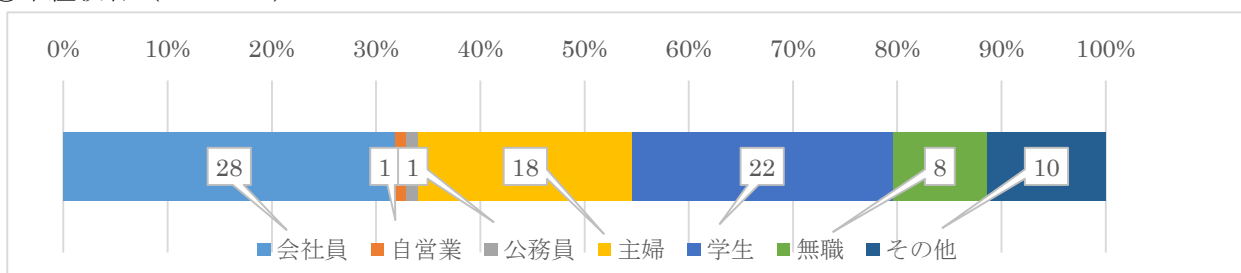
③壮年層 (N = 41)



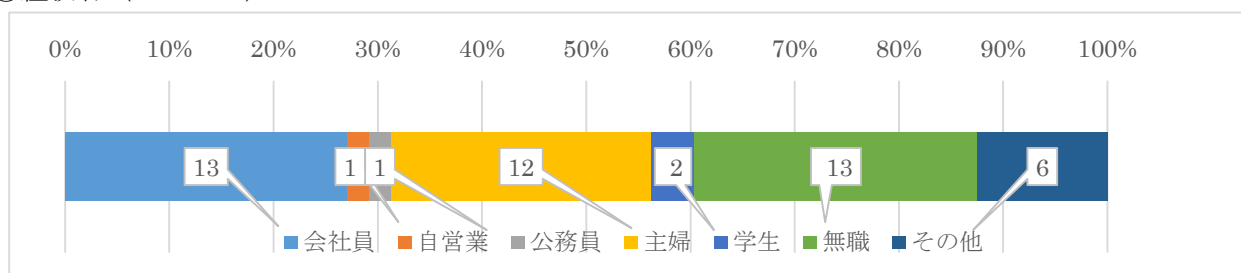
④シニア層 (N = 65)



⑤未経験者 (N = 88)



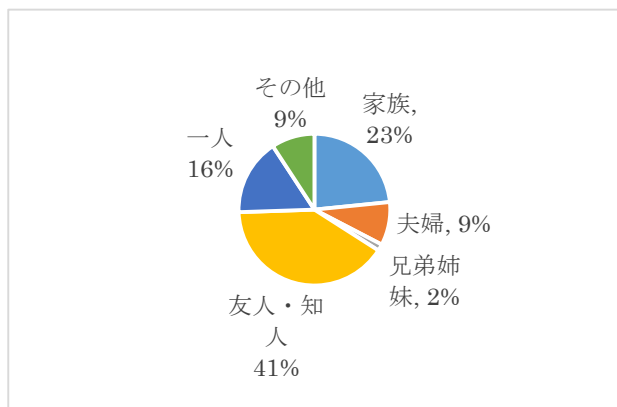
⑥経験者 (N = 48)



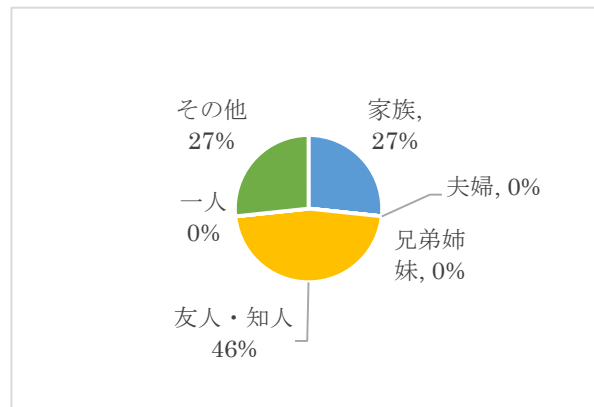
⇒当然のことを述べるが、若年層では学生、壮年層では会社員、シニア層では主婦および無職の方の参加が多かった。なお未経験者では会社員と学生、経験者では無職、主婦、会社員が多く、傾向として未経験者では年齢が低く、経験者は年齢が高い傾向がある。

4) 同行者 【割合】

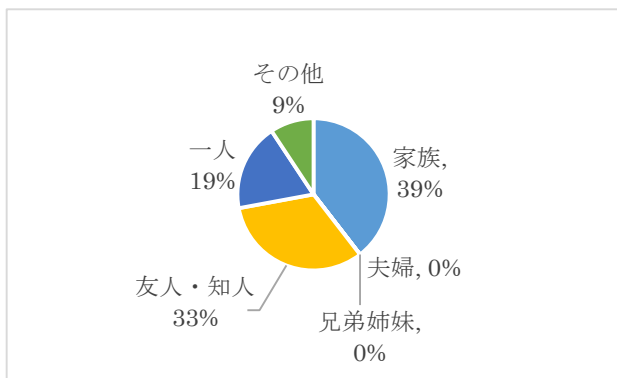
①全体 (N = 141)



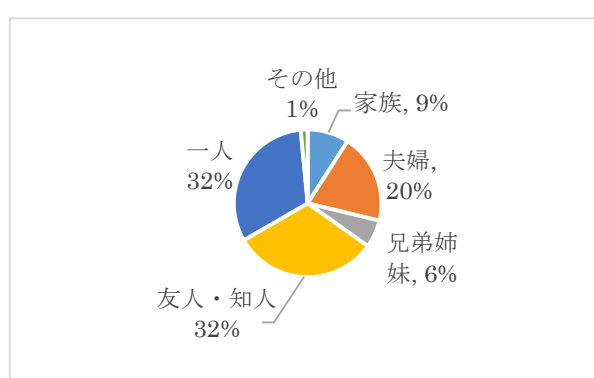
②若年層 (N = 30)



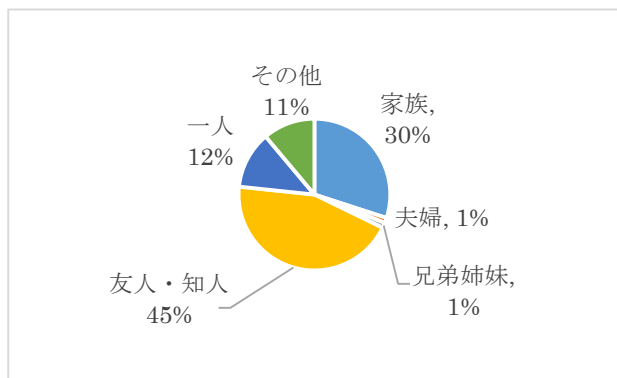
③壮年層 (N = 43)



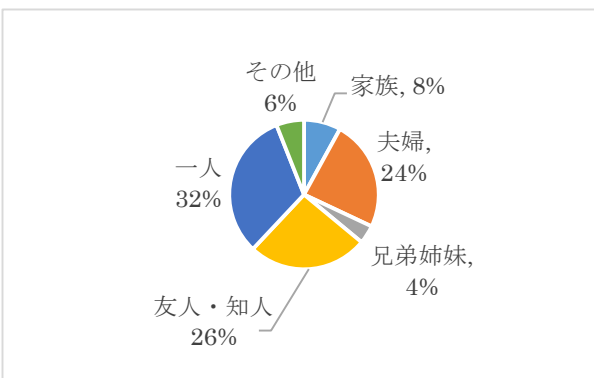
④シニア層 (N = 66)



⑤未経験者 (N = 90)



⑥経験者 (N = 50)



⇒全体としては友人・知人、家族、一人での参加が多かった。若年層では友人・知人、家族が多く、また“その他”が多いのは専門学校での授業の一環であったためである。壮年層では家族、友人・知人、シニア層では友人・知人、一人、夫婦が多い。

未経験者では友人・知人、家族、経験者では一人、友人・知人、夫婦と続く。経験者における一人参加の多さが特徴的。